

当センターでは、多職種で構成される医療チームがそれぞれの専門性を発揮し、患者さんがその人らしく生活できるよう支援しています。医療チームの中で、看護師の業務を補助する看護補助者も患者さま療養生活の大きな支えになっています。

< 看護補助者教育 >

西都児湯医療センターでは、看護補助者の業務レベル向上と働きやすさを目的に、入職時より看護補助者教育を行っています。

< 研修の種類 >

- ・入職時研修：医療安全研修 感染対策研修など
- ・日常生活ケアに関する研修（講義・演習）
例：誤嚥を予防する食事介助方法、認知症高齢者への対応、排泄ケア研修
- ・急変時対応研修（BLS）
- ・医療制度や個人情報保護・守秘義務などの看護補助業務に必要な研修
- ・看護補助者事例検討会

看護補助者は様々な職業経験があるため、入職時にチェックリストを用い手技の到達度の明確化を行います。経験・未経験に問わず、すべての看護補助者がより質の高いケアが提供できるよう、互いに学び、補完し合いながら補助業務を行っています。

< 看護補助者 業務内容の例（日勤） >

午前	朝食の世話（配膳・下膳） おむつ交換 ベッド周りの環境整備 入浴介助 昼食の準備（配茶、口腔ケア物品の準備）
休憩	
午後	昼食の世話（下膳） おむつ交換、保清ケア シーツ交換、退院者のベッド作成 物品補充 医療機材の整備（例：吸引器の交換など） 患者さまとのおしゃべり、レクリエーション

日々の業務は、看護補助者業務マニュアルに基づき、看護師の指示のもと看護補助者業務を行います。高齢な患者さまと会話・レクリエーションを行うなど、入院中の介護ケアも担っています。